卒業生を送る会

3月例会

奈良岡会長の悲願でもあった100人例会を達成し、前田直前会長を含めた9名の卒業生を盛大に送る事が出来て大変嬉しく思っています。

佐々木副会長のもと、漆澤委員長と準備を重ね、当日は卒業生の皆様が皆我を忘れる程楽しんでいただいている姿を見て心から準備をして良かったと思いました。

これからこの経験を活かし、ステップアップしていきたいと思っております。

良い経験をさせて頂き本当にありがとうございました。

（平成30年度プラチナタウン委員会 委員長 奈良 慎太郎）

令和元年度 新入会員・メンバーチェンジ紹介

新入会員

社会福祉法人 つがる三和会
大井 康敬

㈱リクー
角田 翔平

カレー&コーヒー かわしま
川嶋 貴裕

rêve（レーヴ）
木村 陽子

島津電気㈱
島津 隆義

㈱エフケーリンク
對馬幸代

㈱てる設計
福士 龍王

㈲ファインホームズ
三浦 博美

㈱0172
山本 暢仁

メンバーチェンジ

青森放送㈱ 弘前支社
浅田 真典

㈱エフエム青森
石村 智樹

㈲あるふぁ笵中
工藤 みづき

㈱テクノル 弘前支店
舘田 裕歩

弘前清掃㈱
外崎 謙太郎

イマジン㈱ 弘前パークホテル
三浦 馨史

Facebook 更新中！

活動の様子を写真を載せてお伝えしています！ 弘前YEG 検索

Facebookでは弘前商工会議所青年部の活動をリアルタイムに発信します！ 仕事などで参加できない事業があってもFacebookで仲間の様子をチェックできちゃいます。会員企業PRもどしどしアップしていきますので、PRしたい情報がありましたら広報委員会までお気軽にお知らせください。

弘前YEG

轍 vol.75 2019.7.15

―わだち―

発行所／弘前商工会議所青年部―弘前市上鞘師町18-1（弘前商工会議所内）TEL：0172-33-4111　発行人／島川　聖栄　編集／広報委員会

弘前商工会議所青年部
令和元年度会長
島川 聖栄

令和元年度 スローガン「強 い 絆」

～ 新しい時代を創るのはＹＥＧだ！～

会長所信

私がＹＥＧに入会したのは平成14年４月の25歳でした。それから18年ＹＥＧ活動から様々な事を学び、多くのＹＥＧメンバーに支えられ自分を育ててくれたＹＥＧに対する大きな感謝があります。入会してから多くの偉大なる先輩会長の所信を聞き感動し感銘を受けました。私も強い思いと覚悟をもって皆様の心へ強い絆を２年間お伝えしていきます。

我々は青年経済団体として地域を愛する活動を行っていかなければならない使命があります。先輩方が大切に繋いできた絆を後輩へ強い絆にして渡していかなければならないのです。

この地域に必要とされるＹＥＧの意義目的を常に自問自答しＹＥＧメンバーで深く掘り下げて答えを見出していきます。熱い情熱、明るい未来、変わりゆく環境にもぶつかっていくのが我々ＹＥＧです。我々ＹＥＧが元気でない地域は明るい未来に変える事はできません。

弘前ＹＥＧは平成元年７月11日のバブル経済好景気の中、会員相互の親睦と地域商工業の振興を目的に誕生しました。偉大なる先輩ＹＥＧが大切に繋いできた弘前ＹＥＧは今年で30周年の節目を迎えます。弘前ＹＥＧ30年の歴史には重さと想いとたゆまぬ努力が詰まっています。我々の活動に節目はあっても終わりはありません。

人口減少社会や人手不足問題、消費税増税や働き方改革など我々を取り巻く環境は難しい問題が山積みであります。我々地域を支える青年経済人は国の礎となって強い覚悟をもち、平成の節目を新しい時代に変えていきます。

今年度のスローガンには「強い絆　～新しい時代を創るのはＹＥＧだ！～」を掲げ、３つの基本方針を示しました。基本方針の１.「青年部活動への積極参加」は例会への参加が最重要であり、全体事業や委員会事業などの青年部活動に参加する事により、入会して会員同士が一同に介する事で会員同士の交流が深まると考えます。その為にも積極参加を促します。また、基本方針の２.「弘前商工会議所各部会への参加促進を図る」は我々青年部活動の先にも商工会議所活動が必要であると思います。その為には各部会へ参加して青年部を卒業してからも建議活動や商工会議所活動に関わっていく事を念頭におき青年部在籍中に部会への参加促進を図りたいと思います。さらには、基本方針の３.「人手不足問題の早期解消」は高校生の地元就職による人口減少を防ぎつつ我々青年部会員の資質向上により優秀な人材確保のスキルアップを図りたいと考えます。

上記スローガン及び基本方針を実行する為に７つの委員会を設置しました。「高校生地元就職委員会」は弘前の人手不足問題をいち早くスピード感をもって解決する為に行います。青森県は高校生の就職率が全国一である為、県外への流出を防ぎ地元就職を支援する事により次の時代を託す人材を作る事ができると考えています。

「ぼくらのプログラミング創造委員会」は2020年から始まる小学校でのプログラミング必修化に対応できるように実施している前年度からの継続事業であり、日本商工会議所において高い評価を得て多数の参加者が集まる人気事業であります。

「食と産業まつり委員会」は弘前ＹＥＧ全体事業の津軽の食と産業まつりを担当する委員会であります。2020年に20周年を迎える津軽の食と産業まつりをこれからも津軽の食と商工業の発展及び企業ＰＲの場として大切に開催していきたいと思います。

「資質向上委員会」は毎月の例会冒頭30分の企業ＰＲタイムを復活する事で会員企業が機会を利用しアピールの場として有効に活用していきたいと考えています。また、働き方改革など労務分野の新たな制度の理解を深め対応策の研修を実施していきます。

「親睦委員会」は弘前ＹＥＧメンバー同士の親睦はもちろんですが、ユースサミット弘前をはじめとした青年団体同士の親睦にも力を入れていきたいと考えております。

「広報委員会」は広報誌「轍」やホームページ更新、facebookページを活用し弘前ＹＥＧの活動を周知致します。また、今年度は新たにInstagramを活用し、若い世代を対象とした幅広かつ積極的な広報活動をしていきたいと考えております。

「総務委員会」は弘前ＹＥＧの屋台骨となり総会運営、毎月の例会セレモニー運営や役員会議事録作成など大切な役割を担っていきます。毎月の例会には多くのメンバーが集まり研鑽に努め、新たなビジネスチャンスを掴んでいきたいです。

今年度は弘前ＹＥＧ節目の年であり「弘前ＹＥＧ創立30周年実行委員会」は弘前ＹＥＧの歴史を振り返るとともに未来へのビジョンを模索する記念式典、記念事業、記念祝賀会等を開催しこれからの弘前ＹＥＧが目指すべき新たな価値観や取り組むべき地域の課題について考えていきます。

今年度は７つの委員会と４つの実行委員会に加え青森県商工会議所青年部連合会、Aライン協議会、全国ＹＥＧサッカー大会への参加など135名の弘前ＹＥＧと強い絆を持ち新しい時代を創っていき弘前ＹＥＧに入会して良かったと思えるような会にしたいと考えております。皆さんとともにすばらしい未来を創っていきましょう。

どうか今年度よろしくお願い致します。

令和元年度 弘前商工会議所青年部組織図

- 総会
- 監事：高橋 哲史／白戸 邦明
- 役員会
  - 会長：島川 聖栄
  - 直前会長：奈良岡隆人
  - 相談役：清藤 崇
  - 副会長：奈良 第司（高校生地元就職 委員会：成田 圭介 委員長）
  - 副会長：福士 圭介（ぼくらのプログラミング創造 委員会：奈良慎太郎 委員長）
  - 副会長：石田 卓也（常任理事：小林 裕之／食と産業まつり 委員会：吉村 俊一 委員長）
  - 副会長：大高 亜弓
    - 親睦交流 委員会：池田 守之 委員長
    - 資質向上 委員会：三上 友子 委員長
  - 専務理事：佐藤 直
    - 専務補佐：木村 公昭
    - 事務局長：中村 好孝
    - 総務 委員会：角田 康清 委員長
    - 広報 委員会：柳引 純二 委員長

Aライン協議会出向者			
単会役職	氏名	Aライン役職	
理事	奈良慎太郎	会員	
会員	田澤 愛	会員	

青森県連出向者			
単会役職	氏名	県連役職	県連委員会
会長	島川 聖栄	副会長	総務
直前会長	奈良岡隆人	監事	－
副会長	奈良 第司	理事	懇親会
専務理事	佐藤 直	理事	事業発表
事務局長	中村 好孝	理事	総務
出向理事	玉田 宏造	理事	懇親会
出向理事	佐々木裕和	理事	事業発表
理事	三上 友子	理事	総務
理事	成田 圭介	理事	総務
相談役	清藤 崇	顧問	－

令和元年度　弘前ＹＥＧ役員・監事紹介

会長
島川　聖栄

直前会長
奈良岡　隆人

相談役
清藤　崇

副会長
奈良 第司

副会長
福士 圭介

副会長
石田 卓也

副会長
大高 亜弓

専務理事
佐藤　直

専務補佐
木村 公昭

事務局長
中村 好孝

常任理事
小林 裕之

高校生地元就職委員会

事業名：高校生の地元就職推進事業

事業目的　1.高校生と地元企業のダイバーシティを推進する
事業概要　1.事業目的を達成する為の方法を模索し、検証・実行する
2.2年目に向けて、事業目的達成の為の道筋を作る
事業内容　1.高校生と地元企業の就職に関する現状の調査
2.調査内容を踏まえた上で、解決へ向けた事業の計画、実行
3.2年目に実施する事業内容の計画と準備
4.30周年事業でのビジョン策定
5.他委員会への協力

<委員長>
成田 圭介

ぼくらのプログラミング創造委員会

事業名：ぼくらのアトムプロジェクト

事業目的　1.アトムプロジェクトを通じて
子供たちにプログラミングの楽しさを伝える。
事業概要　1.小学生対象のプログラミングキットを使用した
ロボットプログラミングワークショップの
開催及び成果発表
事業内容　1.アトムプロジェクトの運営
2.30周年事業での懇親会の企画・運営
3.他委員会への協力

<委員長>
奈良慎太郎

食と産業まつり委員会

事業名：地域イベント推進事業

事業目的　1.ＹＥＧ全体事業である津軽の食と産業まつりならびに、
その他の地域イベントを主体となって運営または
支援をしながら事業の将来性を模索するとともに、
ＹＥＧメンバーの絆を強化する。
事業概要　1.津軽の食と産業まつりの運営、支援活動
2.弘前城雪燈籠まつり雪像づくり
事業内容　1.津軽の食と産業まつり実行委員会の主管
2.津軽の食と産業まつり 20 周年に向けての企画立案
3.弘前城雪燈籠まつり雪像づくり
4.30周年事業での記念式典の企画・運営
5.他委員会への協力

<委員長>
吉村 俊一

親睦交流委員会

事業名：会員親睦事業

事業目的　1.会員の親睦を図り会員同士の交流を促す
2.ＹＥＧ会員が弘前ＹＥＧに所属して楽しいと思える
交流事業を行う
事業概要　1.会員の親睦交流
2.交流の手助けとなる会員間のレクリエーションを実施
事業内容　1.会員の親睦が深まるような例会を開催
2.会員の出席率が向上するような計画を策定し実施する
3.ユースサミット弘前の運営補助
4.花火の集い実行委員会への支援
5.30 周年事業での記念講演の企画・運営
6.他委員会への協力

<委員長>
池田 守之

資質向上委員会

事業名：研修・資質向上事業

事業目的　1.企業 PR の実施により、会員企業を知り連携を強化する
2.講習会を企画・実施により会員の資質を高める
事業概要　1.企業 PR の実施
2.外部講師による講習会の実施
事業内容　1.PR をする企業の選定
2.会員向け研修会の実施
3.30周年事業での記念事業の企画・運営
4.他委員会への協力

<委員長>
三上 友子

広報委員会

事業名：広報事業

事業目的　1.弘前 YEG の活動を、内外へ広く発信する
事業概要　1.広報媒体を用い、弘前ＹＥＧの活動を告知する
事業内容　1.広報誌「轍」を制作し発行する（年２回）
2.ホームページの管理・運営
3.フェイスブック、インスタグラムに YEG 活動の
様子をアップする
4.30周年事業での記念誌作成
5.他委員会への協力

<委員長>
櫛引 純二

総務委員会

事業名：総務全般事業

事業目的　1.総会、例会、役員会の運営
事業概要　1.総会、例会の運営(事前準備や資料作成及び司会や議事録の作成)
2.役員会の運営(事前準備や資料作成及び司会や議事録の作成)
事業内容　1.総会、例会のセレモニーを担当
2.総会、役員会の議事録作成
3.役員会でのペーパーレス化推進を図る
4.30周年事業での総務全般
5.他委員会への協力

<委員長>
角田 康浩

出向理事・監事

出向理事
玉田 宏造

出向理事
佐々木 裕和

監事
高橋 哲史

監事
白戸 邦明

令和元年度　これまでの事業紹介

4月例会　平成31年度「通常総会」

４月11日(木)17時よりアートホテル弘前シティにて平成31年度 通常総会が行われました。

143名中57名の参加、回答率94％の状況で奈良岡議長進行のもと、第一号議案平成31･32年度理事変更(案)承認の件、第二号議案平成30年度事業報告(案)承認の件、第三号議案平成30年度収支決算(案)承認の件、第四号議案平成31年度収支補正予算(案)承認の件が審議され、全ての議案が可決承認という運びになりました。

島川会長の初年度でもある、平成31年度の良いスタートを切れたのではないかと思っております。

引き続きの懇親会におきましても、ご招待させて頂いた御来賓の方々、OBの方々の多数のご参加をもちまして、大変雰囲気の良い懇親会になったのではないかと感じております。

また、そういった雰囲気になるよう設えて頂いた総務委員会の皆様や商工会議所 事務局の皆様、会場をご提供くださったアートホテル弘前シティ様との、良い連携をとれた事も成功の要因だったと思います。

（総務委員会 委員長　角田 康浩）

5月例会　「バック・トゥ・ザ・フューチャー2019」

5月例会は、高校生地元就職委員会、広報委員会の合同委員会で開催しました。

今年、弘前商工会議所青年部が30周年を迎えます。11月16日に弘前商工会議所青年部創立30周年記念式典を開催。そこで、これからの弘前YEGに向けたビジョンを発表します。

このビジョン策定に向けて、メンバーから多くの意見を頂戴し、それを基にビジョンを策定したいと思いました。

例会では、「これからのYEGはどうあるべきか」という事についてグループディスカッションをし、メンバーからたくさんの意見を抽出する事が出来ました。

また、別会場では歴代会長座談会を開催しました。座談会と例会会場を何度か生中継をし、先輩方のご意見も参考にしながら、議論する事が出来ました。

例会として、「別会場と生中継」という初めての試みだったのですが、両委員会メンバー協力し、議論し、実りのある例会にすることが出来たと思います。

両委員会メンバーに心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

（高校生地元就職委員会 委員長　成田 圭介）

座談会「バック・トゥ・ザ・フューチャー　弘前YEGの過去と未来をつなぐ」

5月14日(木)18時半よりホテルニューキャッスル弘前にて、この10年間、5人の歴代会長をお招きして座談会「バック・トゥ・ザ・フューチャー 弘前YEGの過去と未来をつなぐ」を開催しました。

座談会では過去から現在、そして未来とそれぞれテーマを決めて熱く語り合いました。この10年の振り返りから始まり、会長を引き受けた際の熱い想いなどを語っていただきました。また今のYEGに対し、熱い叱咤激励(特に島川会長への笑)をたくさん頂戴しました。

そして最後はこの先、この弘前という街で「弘前YEGがどうあるべきか」その指針となるお言葉もたくさん頂戴し、あっという間の2時間の座談会は終了となりました。

座談会の内容は11月に発行される30周年記念誌に掲載予定ですので、皆さんお楽しみに！！

第13代会長　門　前　孝　治様
第14代会長　清　藤　　崇　様
第15代会長　一　戸　勝　美様
第16代会長　前　田　典　子様
第17代会長　奈良岡　隆　人様
進行 第18代会長　島　川　聖　栄
司会 30周年記念大会 運営専務 中村　好孝

5/29　プロ野球「楽天 vs 西武」戦

令和元年度５月29日に、弘前運動公園内のはるか夢球場にてプロ野球一軍公式戦東北楽天イーグルスvs埼玉西武ライオンズ戦が開催されました。

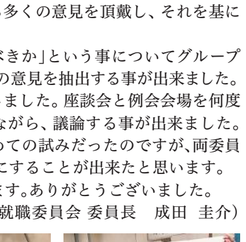
弘前ＹＥＧメンバーも30名程のプロ野球一軍戦のスタッフとして支援しました。

弘前での３年連続の開催、そして２軍公式戦より長きに渡り弘前ＹＥＧが携わってきました。当日は、子供達も多く球場に足を運んで頂き、一球一投足に声援があがりました。また、今回は埼玉西武ライオンズに地元弘前市出身の外崎修太選手が凱旋し、更に盛り上がっておりました。観客数も13,326人で過去最高を記録しました。子供達が笑顔でそして間近に一流のプレイを見ることができるこの素晴らしい事業を毎年支援できてればと思っております。

（出向理事　佐々木 裕和）

6月例会　「大人も驚くプログラミングの世界」

６月例会は「大人も驚くプログラミングの世界」というテーマのもと、ＹＥＧメンバーのプログラミングへの意識を変えてもらい、自身のビジネスに役立ててていただこうという例会にしました。

弘前大学理工学部の学生の講話の後、ディスカッションでは活発な意見が飛び交い、それぞれのチームによる課題やイメージなどを発表していただきました。

この例会が皆さんの今後の仕事に何かしら役立つきっかけになれば開催した意味があると思います。参加して頂いた皆様ありがとうございました。（ぼくらのプログラミング創造委員会 委員長　奈良 慎太郎）